

## 令和7年度 東京都障害者差別解消支援地域協議会部会

しょうがいしゃ む みじか ことば ごうりてきはいりょ もうしで せつめい つた ふきゅう  
障害者向けに 短くわかりやすい言葉で「合理的配慮の申出」の説明などを伝える普及

### 啓発物の作成について

#### 第1回東京都障害者差別解消支援地域協議会 資料

と しょうがい りかいそくしん む とくせつ どう とみん  
都は、障害への理解促進に向け、特設サイトやハンドブック等により、都民や  
じぎょうしゃ さべつかいしょうほう ふきゅうけいはつ すす いっぽう どうきょうとしょうがいしゃ  
事業者への差別解消法の普及啓発を進めてきました。一方で、東京都障害者  
けんりようご しょうがいとうじしゃ ごうりてきはいりょ ていきょう かん ごそうだん  
権利擁護センターには、障害当事者からの「合理的配慮の提供」に関する御相談  
がふ しょうがいしゃ たいしょう しょうがいしゃ じぎょうしゃそうほう  
が増えてきております。そのため、障害者を対象に、障害者・事業者双方の  
けんせつてきたいわ そうごりかい すす かた つた かんが  
建設的対話による相互理解の進め方についてお伝えをしたいと考えています。  
つきましては、ぶかい しょうがいしゃ む ごうりてきはいりょ ていきょう  
つきましては、部会において、「障害者向けに合理的配慮の提供についてわか  
りやすくお伝えする普及啓発物」の具体的な内容について検討したいと考えてい  
ます。

#### 【事務局提案】

じむきょくていあん  
事前に部会委員の皆様からいただきました御意見を踏まえ、事務局にて第1回部会  
資料案（紙面イメージ案）を作成しました（A4カラー両面刷り）。

### 1 ターゲット

がっこうそつぎょうご しゅうろうしえんしきく じりつくねんとう つう ちいき せいかつ おく  
学校卒業後、就労支援施策や自立訓練等を通じ、地域での生活を送っている  
しょうがいしゃ ざいがくちゅう みぢか きょういん おやとう そうだん しゃかい で あと じりつせいかつ  
障害者。（在学中は身近な教員や親等に相談できたが、社会に出た後の自立生活で、  
みんかんじぎょうしゃ はいりょ もうしでとう てきせつ おこな ひつよう かた そきゅう ないよう  
民間事業者に配慮の申出等を適切に行う必要がある方に訴求する内容）。

### 2 普及啓発物内容

おもて みせ こま かいけつ ひつよう みせ ひと つた  
表：お店などで困ったときは、解決するために必要なことをお店の人などに伝え

ることができます。

あなたがお店の人などに伝えるときに必要なことは・・・

裏：伝えるときは、例えば、こう言ってみましょう

事業者の負担が少ない情報保障等の例

3 はいふさきよてい  
配布先予定

とないく しちょうそんまどぐち しょうがいしゃだんたい つう はいふ  
都内区市町村窓口や障害者団体を通じて配布